

第16回地域伝統芸能全国フェスティバルさいたま

歴史に学び、つむぐまつり

つなげ未来へのレール

「さいたま」から発進

# 日本まつり

事業報告書

The  
MATSURI  
サミット

平成20年10月11日(土)~10月12日(日)



# ◆ 開催概要 ◆

1 行事名称	第16回地域伝統芸能全国フェスティバルさいたま
2 総 称	日本のまつり・The MATSURI サミット
3 テーマ	～歴史に学び、つむぐ“まつり”～ 『つなげ未来へのレール「さいたま」から発進』
4 開催期間	平成20年10月11日(土)～12日(日) 2日間
5 開催場所	さいたまスーパーアリーナ〔メインアリーナ〕 メイン会場 さいたまスーパーアリーナ〔コミュニティアリーナ〕 サブ会場 JR大宮駅西口イベントスペース サテライト大宮会場 JR浦和駅東口駅前市民広場 サテライト浦和会場 浦和ロイヤルパインズホテル 開催記念式典・表彰式、出演者交歓の夕べ さいたまスーパーアリーナ〔アリーナプラザ〕 観光物産展
6 主 催	財団法人地域伝統芸能活用センター、さいたま市
7 共 催	さいたま市民まつり実行委員会
8 後 援	国土交通省、経済産業省、文化庁、農林水産省、総務省、 独立行政法人国際観光振興機構、埼玉県、さいたま市教育委員会、 (社)さいたま観光コンベンションビューロー、さいたま商工会議所、 日本放送協会、東日本旅客鉄道(株)大宮支社
9 助 成	日本財団
10 協 力	(社)日本観光協会、(社)全日本郷土芸能協会
11 運営主体	第16回地域伝統芸能全国フェスティバルさいたま実行委員会
12 入場料	無料
13 開催結果	出演団体等

	市 内 ※1		全 国		海 外		合 計	
	団体数	出演者数	団体数	出演者数	団体数	出演者数	団体数	出演者数
メイン会場	1	2,060	15	898	2	24	18	2,982
サブ会場	-	-	12	478	2	24	14	502
サテライト大宮会場	-	-	6	203	-	-	6	203
サテライト浦和会場	-	-	3	121	2	24	5	145

※1 さいたま市のまつりは1団体でカウント

#### 観光物産展等出展者

	市 内	全 国	海 外	合 計
観光物産展等	7	19	2	28

#### 来場者数

	10月11日(土)	10月12日(日)	合 計
メイン会場	-	10,000	10,000
サブ会場	-	20,000	20,000
サテライト大宮	6,000	-	6,000
サテライト浦和	4,000	-	4,000
合計	10,000	30,000	40,000

10月11日(土)

13:00~15:00 サテライト大宮会場 (プレ公演)	15:30~17:30 サテライト浦和会場 (プレ公演)	18:00~21:00 開催記念
越中おわら節 (富山県富山市) 石見神楽 (島根県益田市) えちごせきかわ大したもん蛇まつり (新潟県関川村) 綾子舞 (新潟県柏崎市) 阿波おどり (徳島県徳島市) よさこい鳴子おどり (高知県高知市)	サムルノリ (韓国京畿道) 桐生八木節 (群馬県桐生市) 麦屋節・こきりこ (富山県南砺市) 秋田竿燈まつり (秋田県秋田市) 先住民族の舞踊 (台湾台東県)	式典・表彰式 出演者交歓の夕べ

10月12日(日) メイン会場 (メインアリーナ)

サブ会場 (コミュニティアリーナ)

11:00	旧四市御輿連合渡御	石見神楽 (島根県益田市) サムルノリ (韓国京畿道) 先住民族の舞踊 (台湾台東県)
12:00~15:45	<p><b>開会式</b></p> <p>国歌斉唱 主催者挨拶 さいたま市長 相川宗一 主催者挨拶 (財)地域伝統芸能活用センター 会長 中村 徹 お言葉 高円宮妃殿下</p> <p><b>オープニング</b></p> <p>~さいたま市のまつり~ 200連太鼓 500人よさこい&amp;よさこいソーラン連合</p> <p><b>地域伝統芸能公演</b></p> <p>桐生八木節 (群馬県桐生市) えちごせきかわ大したもん蛇まつり (新潟県関川村) 越中おわら節 (富山県富山市) よさこい鳴子おどり (高知県高知市) 綾子舞 (新潟県柏崎市) 田沢湖龍神祭 (秋田県仙北市) 麦屋節・こきりこ (富山県南砺市) 黒丸踊 (長崎県大村市) サムルノリ (韓国京畿道) おおむた大蛇山 (福岡県大牟田市) 先住民族の舞踊 (台湾台東県) 秋田竿燈まつり (秋田県秋田市) 奄美島唄 (鹿児島県奄美市) 阿波おどり (徳島県徳島市) 石見神楽 (島根県益田市) 盛岡さんさ踊り (岩手県盛岡市) 因幡の傘踊り・鳥取しゃんしゃん傘踊り (鳥取県鳥取市)</p> <p><b>フィナーレ</b></p> <p>~さいたま市のまつり~ 120m昇天竜 竜神ダンサーズ・太鼓 出演者によるフィナーレ公演</p>	盛岡さんさ踊り (岩手県盛岡市) 麦屋節・こきりこ (富山県南砺市) 黒丸踊 (長崎県大村市) 因幡の傘踊り (鳥取県鳥取市) 阿波おどり (徳島県徳島市) 奄美島唄 (鹿児島県奄美市) 秋田竿燈まつり (秋田県秋田市) 桐生八木節 (群馬県桐生市) 越中おわら節 (富山県富山市) よさこい鳴子おどり (高知県高知市) 綾子舞 (新潟県柏崎市)
16:30~	イルミネーションパレード (さいたまスーパーアリーナ周辺道路)	

10月11日(土) 10:00~16:00  
10月12日(日) 10:00~17:00 観光物産展 (アリーナプラザ)

# ◆ サテライト大宮会場(プレ公演) ◆

**10月11日(土)**  
**13:00~15:00**

JR大宮駅西口イベントスペース

JR大宮駅東西自由通路(コンコース)内にある西口イベントスペースを使用したサテライト会場では、日本全国のまつり6演目、出演者総数203名が所狭しと踊りを繰り広げ、笛や三味線、太鼓の音を鳴り響かせていました。

常日頃、通勤、通学や買い物客で賑わう大宮駅コンコース内のステージ前では、行きかう約6千人の人々が足を止め、思わぬところで地域伝統芸能に遭遇し感激しておりました。



**越中おわら節**  
(富山県富山市)



**石見神楽**  
(島根県益田市)



**えちごせきかわ  
大したもん蛇まつり**  
(新潟県関川村)



**綾子舞**  
(新潟県柏崎市)



**阿波おどり**  
(徳島県徳島市)



**よさこい鳴子おどり**  
(高知県高知市)



10月11日(土)  
15:30~17:30

JR浦和駅東口駅前市民広場(コムナーレ前)

図書館やコミュニティセンターなどの公共機関と大型店舗との複合施設の前にある市民広場に設けられたステージでは、日本全国のまつり3演目、韓国と台湾から各1演目の合計5演目、出演者総数145名による公演が披露されました。

大宮会場と時間差で開催したことにより、大宮駅から電車に乗りはしごして観覧に来られた方や複合施設の1周年記念イベントとのタイアップの効果により一層盛り上がり、会場は普段現地ではしか見ることの出来ない地域伝統芸能を堪能する約4千人の人々で賑わいました。



秋田竿燈まつり  
(秋田県秋田市)



サムルノリ  
(韓国京畿道)



桐生八木節  
(群馬県桐生市)



麦屋節・こきりこ  
(富山県南砺市)



先住民族の舞踊  
(台湾台東県)



# ◆ 開催記念式典 ◆

10月11日(土)  
18:00~21:00

浦和ロイヤルパインズホテル



高円宮妃殿下の御臨席を賜り、開催記念式典が開催されました。式典では、主催者を代表して財団法人地域伝統芸能活用センター中村会長と、地元主催者を代表して相川さいたま市長の二人からの挨拶に続き、国土交通省春田国土交通事務次官、経済産業省近藤商務情報政策局長及び上田埼玉県知事からご来賓の挨拶をいただきました。引き続き、平成20年度の「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」、「地域伝統芸能大賞」及び「地域伝統芸能奨励賞」の表彰式が行われました。式典終了後に開催された「出演者交歓の夕べ」では、高円宮妃殿下の御臨席のもとに、出演者や関係者が一堂に会して和やかに交流が行われました。



主催者挨拶  
中村 徹  
(財)地域伝統芸能活用センター  
会長



主催者挨拶  
相川 宗一  
さいたま市長



御来賓挨拶  
春田 謙  
国土交通省国土交通事務次官



御来賓挨拶  
近藤 賢二  
経済産業省商務情報政策局長



御来賓挨拶  
上田 清司  
埼玉県知事

## ● 表彰式



記念品



記念メダル



秋田市竿燈会



黒丸踊保存会



五箇山麦屋・こぎりこ祭り実行委員会



長嶋 浩作 (日田祇園祭人形制作者)  
(代理 長嶋 静雄)



桐生八木節まつり協賛会



中村 瑞希 (奄美島唄)

## ● 出演者交歓の夕べ



高円宮妃殿下



越中八尾おわら保存会



越中八尾おわら保存会



奄美島唄

**10月12日(日)**  
**12:00~16:00**

さいたまスーパーアリーナ メインアリーナ

アリーナの入場ゲート前には、開場の2時間以上も前から、観客の列ができはじめ、開場時には、およそ1,200人もの列になっていました。開会に先立ち行われた旧4市御輿連合渡御では、それぞれの地域を代表する最大級の御輿が初めて連合でアリーナ内を練り歩き、迫力満点のパフォーマンスで日本のまつり・The MATSURI サミットの開会を待ちわびる観客の気持ちを一層掻き立てていました。



旧四市御輿連合渡御

# ◆メイン会場◆

## 開会式

大鼓で幕を開けた開会式は、高円宮妃殿下のご臨席を賜り、出演する全ての各代表2名ずつ計34名が整列する。最初に国歌斉唱が行われ、その後、主催者を代表して日本のまつり・The MATSURI サミット実行委員会会長である相川さいたま市長と、財団法人地域伝統芸能活用センター中村会長の二人からの挨拶に続き、高円宮妃殿下からお言葉を賜りました。



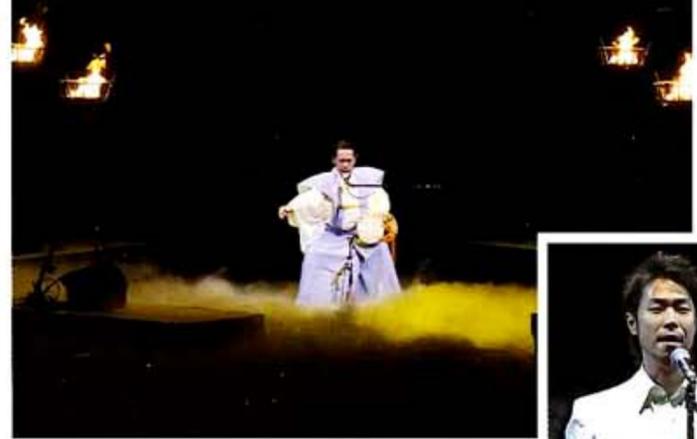
主催者挨拶  
さいたま市  
相川市長



主催者挨拶  
(財)地域伝統芸能活用センター  
中村会長



お言葉  
高円宮妃殿下



## オープニング

第16回地域伝統芸能全国フェスティバルさいたま（総称：「日本のまつり・The MATSURI サミット」）は、「～歴史に学び、つむぐ“まつり”～つなげ未来へのレール『さいたま』から発進」をテーマに、さいたま市のまつりで開幕し、200連太鼓と500人よさこい&よさこいソーラン連合の公演が行われ、市内の和太鼓連が集結した約200張りの太鼓が一糸乱れぬ撥さばきで1つの曲を叩き、よさこい連とよさこいソーラン連が融合し、鳴子ならぬ「竜呼」を手に、「鯉」が「竜」に変身する「咲いたま竜呼おどり」が披露されました。



200連太鼓



500人よさこい&よさこいソーラン連合

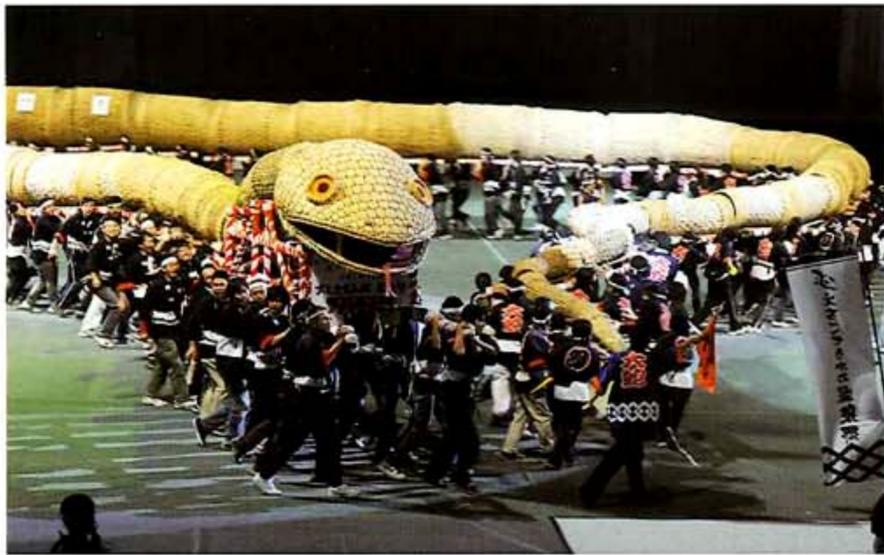


地域伝統芸能公演

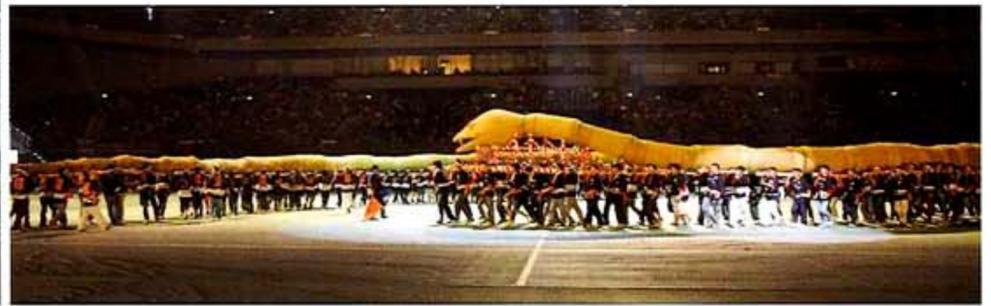
続いて日本全国 15 団体、韓国・台湾から各 1 団体、計 17 団体、地元さいたま市のまつりと合わせて出演者総数 2,982 人による公演が行われ、多くの観客を魅了しました。

桐生八木節  
(群馬県桐生市)

地域伝統芸能大賞  
地域振興賞



えちごせきかわ大したもん蛇まつり  
(新潟県関川村)



越中おわら節  
(富山県富山市)



よさこい鳴子  
おどり  
(高知県高知市)

地域伝統芸能公演

綾子舞  
(新潟県柏崎市)



田沢湖龍神祭  
(秋田県仙北市)

麦屋節・こきりこ  
(富山県南砺市)

地域伝統芸能大賞 活用賞



黒丸踊  
(長崎県大村市)

地域伝統芸能大賞  
保存継承賞